

アコーディオン コンサート

itami

出演者
インタビュー



8月17日(土)に開催する『itami アコーディオンコンサート』に出演者される461モンブランのアコーディオン奏者・森裕介さんに、お話を伺いました。

■グループ名が「461(しろい)モンブラン」と特徴的な名前ですがその由来を教えてください。

森裕介 4月生まれ・山下カナ 6月生まれ・結成1月で、スタジオ終わりによく寄っていたカフェにあった白いモンブランがお気に入りだったのが由来です。思い入れはありますが深い意味はありません。

■他の楽器にはないアコーディオンの魅力を教えてください。

生音で演奏が出来る、持ち運びが出来る、一人で伴奏とメロディーを同時に演奏出来る、これらの特徴を全て備えているという点です。

■森さんがアコーディオン奏者になろうとしたきっかけを教えてください。

アコーディオン以前にピアノやギター等、複数の楽器を経験しましたが、アコーディオンが一番しっくりきました。音色が好きというのがありますが、何故アコーディオンを選んだのか、なかなか言葉では説明しづらいです。

■コンサーター奏者の山下カナさん(写真右)とはどういった経緯でグループを結成されたのですか？また、初めてお会いした時の印象を教えてください。

一緒に活動するメンバーを探してサイトを見ていたところ、同じくメンバーを探して募集記事を出していた山下に僕の方からメールをして連絡を取りました。初めての練習の際、課題曲をよく練習してくれましたので、今後も一緒にやっていきたいと思いました。

■ポップス、クラシック、ジャズ等、幅広い演奏をされていますが、好きなアーティストやジャンル、また普段聴いている音楽を教えてください。

アコーディオン奏者として勉強の意味で、ジプシージャズやミュゼット等のフランス音楽をよく聴きますが、個人的な趣味としては90年代の邦楽が好きです。

■演奏をする上で、心がけていることや本番前にかかさず行っていることはありますか？

本番で思いがけないミスやトラブルが起こる事がありますが、それも含めて楽しめるように心掛けています。

■共演者のかんのとしこさんと親交があると伺っていますが、どのような方が教えてください。

演奏技術はもちろんの事、動きや表情、お話などでアコーディオンの楽しさを存分に教えてくれる素晴らしい演奏者です。



■最後に演奏を聴きに来られるお客様にメッセージをお願いします。

かんのとしこさんと461モンブラン、タイプは異なりますが、どちらも蛇腹楽器の魅力をお楽しみいただける内容となっております。是非お越しください！

アコーディオンとコンサーターがどんな音色なのか気になった方は、「461モンブラン」のYouTubeチャンネルでぜひ一度、演奏を聞いてみてください！



皆さまのご来場お待ちしております！

《公演情報》

「itami アコーディオンコンサート」

日時：2024年8月17日(土)
開演 14:00 (開場 13:30)

会場：東りいたみホール (伊丹市立文化会館)
地下1階 多目的ホール

出演：461モンブラン (カナ、裕介)
かんのとしこ

チケット：前売 1,800円
【整理番号付き自由席 (税込)】

○東りいたみホール・窓口
○東りいたみホール・電話予約
Tel 072-778-878
○インターネット予約

<https://confetti-web.com/@itamiaccordion>

※5歳未満入場不可
※開場時、入場整理番号順に会場へご案内いたします。
開場時に不在の場合は、次の方に入場いただきますので、予めご了承ください。

《お問合せ》

東りいたみホール (伊丹市立文化会館)
Tel 072 - 778 - 8788

◎電話番号をお間違えのないよう、ご注意ください。
休館：火曜 (祝日の場合は翌平日)

〒664-0895
伊丹市宮ノ前1丁目1番3号
<https://itami-cs.or.jp/itamihall/>

◇主催：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団、伊丹市